

大学コンソーシアム大阪 SD研修プログラム シラバス

プログラム名	「2018(平成30)年度 SD講師養成研修～人材育成について理解する～」	
実施日時	2019(平成31)年2月14日(木)9:30～18:30 (9:00開場)	
実施会場	キャンパスポート大阪 ルームA(大阪駅前第2ビル 4階 西側)	
担当講師名	①宮原秀明(大阪学院大学 庶務課兼広報課 課長) ②小林諒太郎(大阪経済大学 人事部) ③芳中宗一郎(大阪産業大学 教務課) ④山咲博昭(関西大学 総合企画室 企画管理課) ⑤田原里香子(関西福祉科学大学 総務部・図書館 課長) ⑥瀬尾晃史(学校法人四條畷学園 法人本部事務局) ⑦井川貴通(桃山学院教育大学 キャリアラーニングセンター) ⑧塩川雅美(大阪市立大学 客員教授、大学コンソーシアム大阪SD研修コーディネーター)	
講師略歴	<研修統括「⑧塩川雅美」の略歴> 民間企業勤務経験を経て1988年より大学職員となる。 主に中小規模私学において「国際交流」「大学広報」「入試広報」「大学改革」「副学長(国際交流担当)」を担当。 国立大学法人京都工芸繊維大学国際交流センター助教授として留学生対象の授業担当経験あり。 JAFSA常任理事および研修委員、大学行政管理学会監事、大学マネジメント研究会理事など歴任。	
受講可能人数	20～30名	
主な受講対象者	各大学のSD担当教職員、ならびにSD担当予定の大学教職員<所属部署不問>	
プログラム概要(目的)	自大学におけるSD研修の企画・運営ができるようになるための基礎的な知識を身につけることを目的とする。同時に、本研修受講後に受講者がステップ・アップ研修として、教職員能力開発拠点である愛媛大学教育企画室による「SDコーディネーター養成講座」を受講することも想定し、予備的な知識や経験を提供する。	
プログラムの到達目標	①SD及びSD講師について説明できる。 ②スタッフ・ポートフォリオの役割について説明できる。 ③メンタリングについて説明できる。 ④「傾聴」の基本を実践できる。 ⑤「傾聴」を用いてメンタリングを実践できる。 ⑥「人材育成ビジョン」の必要性について説明できる。 ⑦各大学が「求める人材」について説明できる。	
プログラム内容	時 間	内 容
	9:00～9:30	受付
	9:30～9:40	日程説明とアイス・ブレイク
	9:40～10:10	SDとSD講師について理解する
	10:10～11:10	スタッフ・ポートフォリオについて理解する
	11:20～12:20	スタッフ・ポートフォリオを活用したメンタリングについて理解する
	12:20～13:00	昼食(お弁当)※1
	13:00～13:30	傾聴と傾聴を使う場面の例を知る
	13:30～14:30	スタッフ・ポートフォリオを活用したメンタリング実践
	14:40～15:40	人材育成ビジョンの必要性を理解する
	15:50～16:50	「求める人材」を見極めるワーク
16:50～17:30	振り返り (講師全員) 受講証授与、記録写真撮影	
17:30～18:30	情報交換会(ネットワーキング)※2	
事前課題	①受講者は、所属大学の「人材育成計画」や、「研修体系」を調べ、研修当日は紙ベースで持参すること。 ②受講決定後、送付する見本を参考にスタッフ・ポートフォリオを作成し、研修当日写しを2部用意し持参すること。	
事後課題	文部科学大臣から教職員能力開発拠点の認定を受けている愛媛大学教育企画室が実施する「SDコーディネーター養成講座」等の受講を勧める。	
受講にあたっての連絡事項等	※1「昼食」時間を利用して、受講者同士、受講者と講師陣が、午前中の感想などを共有するために、お弁当(約1000円/人)を会場で全員で食べます。 ※2「情報交換会」は、研修の一部と位置付けています。キャンパスポート大阪のロビーで立食形式で開催します。参加者同士のネットワークと、情報交換・共有の場であり、講師と個別の相談などを直接する場でもありますので、参加してください。	